

# 特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド(HFW)

## 2011年3月度理事会 議事録

■開催日時 2011年3月26日(土)14:00~18:00

■開催場所 HFW事務所

■役員総数 10名(理事8名、監事2名)

■出席者数 9名

齊藤恵一郎理事長、星野直副理事長、関口和孝理事、原田麻里子理事、渡瀬のり子理事、米山敏裕理事、渡邊清孝理事兼事務局長、上島鋭一監事、矢崎芽生監事

■書面表決者 1名

犬嶋由香里理事

■オブザーバー参加

白木隆司 YEH 代表

■議事

1. 開会(司会:渡邊事務局長)

2. 出欠確認(上記の出欠状況が報告された)

3. 議事録署名人の選出

齊藤理事長の任命で、原田理事、渡邊事務局長が選出された。

4. 理事長挨拶

5. 議事

【報告事項】

◎1)財務

渡邊事務局長より資料①の報告がされた。3月末に借入金全て返済されることが説明され、了承された。

◎2)会員現状・ひとつぶ募金

渡邊事務局長より資料②の報告がされた。学生会員から一般会員への移行が少ないのが毎年の課題であり、適切な移行のフォローをするよう理事長から事務局に指示がなされた。

◎3)支部及び準支部、YEH 各国・国内の活動

バングラデシュ担当職員の西岡より資料③-1、ウガンダ担当職員の吉田より資料③-2、ベナン・ブルキナファソ担当職員の土橋より資料③-3,4、国内事業担当職員の儘田より資料③-5、YEH 事務局の白木氏より資料③-6の報告がされた。

◎4)書損じハガキ回収キャンペーン進捗状況

関口理事より資料④の報告がされた。回収品目の増加、貴金属買い取り業者の変更により当初の予定よりも収入が増えていたが、震災の影響により当初予想の7500万円に落ち着くと報告がなされた。星野副理事長、関口理事、渡瀬理事より、貴金属の買い取りは合いみつを取り行うよう指示がなされた。加えて渡邊事務局長より、震災支援を含んだ新しい回収キャンペーンについて説明がなされた。経費を全てHFWが負担することの形骸化を避けるため、HFWが負担する経費を取り組み先の生協に負担してもらう代わりに、経費相当分をHFWが寄付する事、次回からは、経費は折半することが合意された。今回の震災対応など定款にない活動に伴う収支が、認定NPOの基準をクリア出来ない可能性があるため、クリアできるよう対応策を講じる必要性が、上島監事・矢崎監事よりなされた。

◎5) 労務環境状況

関口理事より資料⑤に加え、超過勤務状況を色別で認識できる資料をもとに、職員の労働時間について現状報告がなされた。星野副理事長より、即戦力の人材を入れることは実質的な作業が増えることに直結し、労働時間の改善にはならないので、有償アシスタントを採用することの提案があった他、持続的な労働環境を整えるには事業を削減してまでも人材確保をすべきとのことで、特に労働時間が多い事務局長の労働時間の軽減を早急に行うため、7月入職予定の事務局次長を4月に前倒しすることが可決された。

【審議事項】

◎6) 広報戦略

原田理事よりパワーポイントを使い広報の現状と今後の方向性について説明がなされた。広報における資金調達や啓発の位置づけをさらに明確にし、食に特化した広報を軸に、より具体的な広報戦略を策定していくことが可決された。

◎7) 取置金消化

渡邊事務局長より資料⑦の議案が出され、可決された。

◎8) 今年度決算見込み

渡邊事務局長より資料⑧の議案が出され、可決された。

◎9) 次年度事業計画・予算

渡邊事務局長より資料⑨の議案が出され、事業計画書の広報 A-4 の「ツールの充実」を「ツールの充実・見直し」と加筆すること、及び震災直後に策定する事業計画・予算であり6月により詳しい状況を反映させた事業計画・予算を正式に可決することを前提に仮可決された。

◎10) ナショナルレベルプラン(NLP)


渡邊事務局長より資料⑩の議案が出され、今後 NLP が正式に完成次第、理事メールリングリストで情報共有し、別途理事会で完成版を承認することが可決された。

【次回理事会】

2011年6月18日(土)14:00~17:00 HFW 事務所

2011年6月6日

議長

齊藤 恵一郎 

議事録署名人

原田 麻里子 

同 渡邊 清孝 